



令和7年度 生徒募集概要(予定)

	白陵中学校(前期)			白陵中学校(後期)			白陵高等学校		
募集人員	男女175名			男女若干名			男女若干名(専願)		
学力試験科目	国語	算数	理科	国語	算数	面接	国語	英語	数学
試験時間	70分	70分	70分	60分	60分	20点	60分	60分	60分
配点	120点	120点	100点	100点	100点		100点	100点	100点
出願方法	Web出願(本校ホームページより出願)								
出願期間	秋季発行の生徒募集要項(本校ホームページ)に掲載								
試験期日	令和7年 1月18日(土)			令和7年 1月21日(火)			令和7年 2月10日(月)		
合格発表	令和7年 1月19日(日)			令和7年 1月22日(水)			令和7年 2月11日(火)		
出願費 <small>※但し令和6年度</small>	受験料 20,000円			受験料 20,000円			受験料 20,000円		
入学金 <small>※但し令和6年度</small>	150,000円			150,000円			150,000円		

【諸費用(月額)】

授業料	34,000円
校費	18,000円
育友会費	3,000円
同環境整備費他	3,700円
生徒会費	600円

※上記は令和6年度の学費です。※別途、旅行積立金、学級費等があります。

上記概要は年度当初の予定です。詳細は秋季発行の生徒募集要項をご覧ください。
入学にあたり、施設整備費(令和6年度は250,000円)をお納めいただくことになります。
白陵中学校入学者は、高校入学時に改めて入学金(令和6年度は50,000円)を納入していただくことになります。

■アクセス



【電車の場合】

JR曾根駅から北に徒歩約15分

【車の場合】

- ▶神戸方面からは加古川バイパス高砂北ランプより国道2号線を西へ約3km。
- ▶姫路方面からは姫路バイパス別所ランプより国道2号線を東へ約2km。
- ▶白陵中学校・白陵高等学校の看板を北へ入る。

○主要駅からJR曾根駅までのおよその所要時間 (※平日登校時ダイヤ、新快速利用の場所)

西神中央	77分
播州赤穂	60分
相生	31分
姫路	10分
加古川	6分
西明石	23分
明石	25分
神戸	39分
三ノ宮	43分
芦屋	50分
西宮	57分
尼崎	58分
大阪	64分

■在校生居住地調べ (令和5年5月1日現在)

神戸	281
阪神	26
東播磨	417
北播磨	24
中播磨	333
西播磨	61
但馬丹波	4
淡路	4
県外	13
計	1163

学校法人 三木学園

白陵中学校 白陵高等学校



HAKURYO Junior and Senior High School

2024

学校法人 三木学園

白陵中学校 白陵高等学校

〒676-0827 兵庫県高砂市阿弥陀町阿弥陀2260
Tel.079-447-1675(代) Fax.079-447-1677
<https://www.hakuryo.ed.jp>



研究と訓練 どく りつ ふ き 独立不羈 せい めい かつ たつ 正明闊達

本学園は英才の育成をその目的としています

急速にグローバル化が進展し、私達が確かだと思っていたことも

次の瞬間には見えなくなってしまう今日、私達はややもすれば時流に流され、個性を失いがちです。

その様な時代にあって、本学園は人本主義の精神に則り、

cura et disciplina(研究と訓練)・独立不羈・正明闊達を校是として、深遠なる洞察力と高い学識を持ち、

事に当たって責任感と勇猛心ある人材たるの基礎を養うことを学園創設の本旨としています。



白陵中学校・高等学校
校長 宮崎 陽太郎

「白陵の目指すもの」 —より深く、より豊かに—

近年、政策などの選択に科学的根拠が利用されることがよくあります。しかし、ある科学的な根拠を絶対視したり、それ以外を黙殺したり排除したりするシーンを見るにつけ、科学に対する近視眼的な捉え方はびこっているように思えてなりません。

科学は間違えるものなのです。例えばここに蝶のようによくわからない生き物Xがいたとします。科学の定番です。そもそもXは昆虫なのだろうか。そこで昆虫の持っている特徴や性質を、Xが持っているかどうか調べていきます。ここに誤りはないでしょう。そこでXは昆虫であるという仮説を立てます。科学的にXは昆虫だということです。しかしXは本当に昆虫であるとは言えません。昆虫の性質をもったものが必ずしも昆虫とは言えないからです。つまり逆は必ずしも成り立たないのです。だから科学は役に立たない？そんなことはありません。新しい知見を得るためにこの推理は欠かせません。この真偽を確かめるために奮闘します。間違いに対して開かれているからこそ未知のものに立ち向かうことができるのです。これが科学に対する常識であるはずで

このような事態を招いた原因は、これまでの教育の在り方にもあるでしょう。「Xは昆虫です」と教科書で教えられ、生徒は「そんなものか」と覚える。しかしここに学問の自由はありません。本校の建学の精神は、「その品性によって立ち、学問研鑽において第一級の学校を目指す」ことにあります。勉強をするのは当たり前の中で、特筆すべきことではありません。品性は敬う心の表れです。他者を敬い、そして真理を敬う。真理を敬うからこそ「Xは本当に昆虫だろうか」と考える。そうあってほしいものです。本校は「より深くより豊かに」を目指しています。どうぞ本校の門をたたいてください。共に学びましょう。

白陵とは――

「白鷺は塵土の穢れを禁ぜず」

⇒ シラサギはいくら汚れた土の上に舞い降りても、その身は汚さない。

つまり、潔白なものほどのような境遇にあっても、

その本質を変えない。そういう白鷺を校章に持つ「白陵」とは、

「白(白鷺城=姫路城)を望む陵(丘)に立ち、

大志を膨らませる若者の姿」を表しています。

【沿革】

昭和38年 3月	学校法人 三木学園設立認可 白陵中学校・白陵高等学校設置認可
昭和38年 4月	第1回入学式挙行(高校男女・中学男子)
昭和51年 2月	岡山白陵中学校・高等学校設置認可
平成 9年 9月	中学校収容定員140名変更認可
平成10年 4月	中学校女子1期生入学
平成23年10月	中学校収容定員175名変更認可
令和 4年11月	創立60周年記念式典挙行

【学校の概要】

設 立	昭和38年4月開校
創 設 者	三木 省吾
理 事 長	斎藤 興哉
校 長	宮崎 陽太郎
在 校 生 数	高校563名(内女子230名) 学級数15 中学590名(内女子231名) 学級数15
職 員 数	115名
校 地 面 積	104,341.7㎡

兄弟校

岡山白陵中学校・高等学校

岡山白陵は、吉井川の清流を眼下に望む美しい緑に抱かれた閑静な教育環境にあり、生徒達に日々の喜びと感動を与える濃密な時間が流れ、学習指導・生徒指導の両面で目の行き届いたきめ細かい指導が行われています。

高度な知識の習得と学力の充実につとめる

6か年一貫した教育による週6日制の授業体制は、本校の大きな特色のひとつです。目の行き届いたきめ細かい指導を展開するため、教員1名に対し生徒約12名余りという組織編成は、学習面、生活面、その他課外活動に至るまで教職員と生徒と保護者のより密接な信頼関係を作り上げています。また、平日は50分×6限または7限、土曜日は50分×4限の授業を実施し、充実した設備が整った教育体制のもと、生徒一人一人の可能性を最大限に伸ばす教育環境が整備されています。



教育の方針

1. 中学・高校6か年の一貫した教育により、高度な知識の習得と学力の充実につとめる。
2. 中学校では国語・数学・外国語の教育に重点をおく。（※体育には柔道を必修として取り入れる。）
3. 寄宿舎（男子寮）を持つ学校として、全人教育推進を期したいと考えている。
4. 日常生活における「^{しつけ}躰」を重視し、責任を自覚して、節度ある行動をとるように指導する。
5. 健康の増進と安全な生活を心がけるようにする。

ゆとりあるカリキュラムと充実した教員のサポート



正規の授業に加えて、年間計30日以上の特例授業（夏・冬・春の休業中）を実施して、十分な授業時間を確保しています。その結果、ゆとりをもって、それでいて早くに大学受験の範囲を終え、多様な形で復習・演習を行うことができます。さらに、教員の90%が常勤で、生徒が「いつでも質問でき、担当教員がそれにすぐ答えられる」アカデミックな教養主義の気風が漂っています。



教育課程

主要5教科週当たり授業時数

学年 教科	高1				高2		高3	
	中1	中2	中3	高1	文	理	文	理
国語	4	5	6	5	6	6	6	6
社会	4	4	4	4	7	5	9	3
数学	6	6	6	6	6	6	7	7
理科	4	4	4	6	2	5	2	7
英語	6	5	5	6	7	6	6	7

※上記以外に保体・芸術・技術家庭・総合・道徳・LHRも実施しています。
※体育では中学校・高校の4つの学年で週1時間の柔道が必修です。

時間割

（月曜は第7限、火～金曜は学年により第6限または7限まで、土曜日は第4限まで）

	月～金	土
予 鈴	8:50	8:50
第1限	9:00 ~ 9:50	9:00 ~ 9:50
第2限	10:00 ~ 10:50	10:00 ~ 10:50
第3限	11:00 ~ 11:50	11:00 ~ 11:50
第4限	12:00 ~ 12:50	12:00 ~ 12:50
	昼休み	
予 鈴	13:25	
第5限	13:30 ~ 14:20	
第6限	14:30 ~ 15:20	
第7限	15:30 ~ 16:20	

緑豊かな広大な敷地に広がる学び舎

本学園は、産業都市として活気あふれる高砂市の西北端姫路市と境を接するところ、国道2号線から300m余り北に入った山懐にあり、人家の密集地より離れ、緑の山並みと小鳥さえずる林に囲まれた絶好の環境にあります。澄んだ空気の中、勉強を妨げる騒音もなく、また、四季折々の自然や生物たちの営みを肌で触れあいながら生徒たちは毎日を恵まれた環境で生活することができます。



①第一校舎

主に高校部の教室が設置されています。大教室、IT教室、英語科教室、放送室などはこちら。

②コモンスペース

校舎建替え時に設けられた、第一校舎・第二校舎・本部棟を繋ぐ広いスペース。

③記念棟

創立40周年記念として建てられました。体育の授業の他講堂として使用しています。



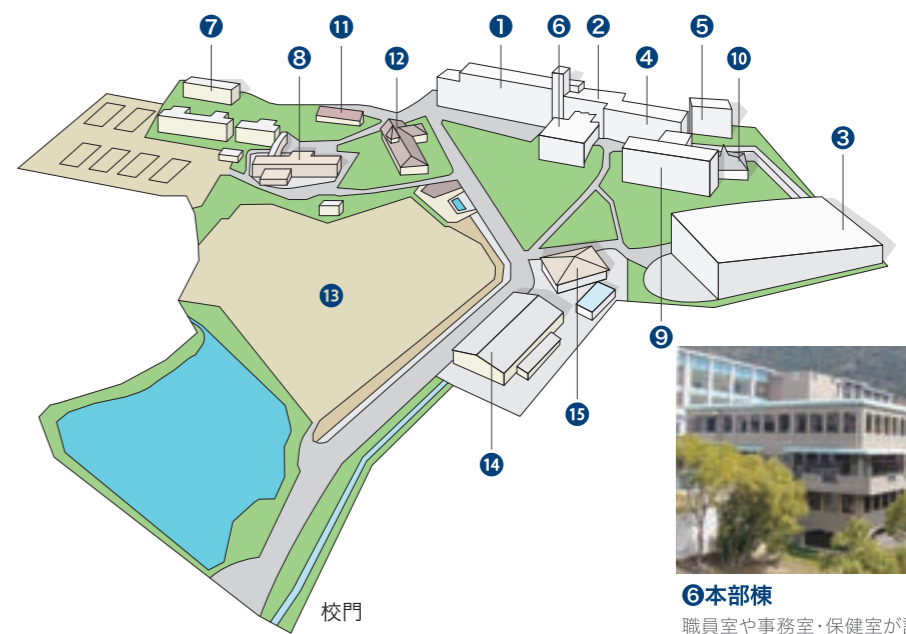
④第二校舎

主に中学部の教室が設置されています。社会科教室、ふれあいレームなどはこちら。



⑤第三校舎(理科棟)

化学・物理・理科・生物教室が設置され、理科棟として機能しています。



⑥本部棟

職員室や事務室・保健室が設置されています。



⑦第四校舎

他の校舎から離れた静かな環境で、補習授業や自習に利用されます。



⑧白陵寮

寮生が生活する場所で、食堂、浴場、学習室などが完備されています。



⑨芸芸棟

音楽・技術・美術・書道・調理・被服教室が設置されています。芸術科、技術・家庭科の授業はこちらで行います。



⑩生徒会棟

生徒会室や文化部の部室が設置されています。



⑪食堂

驚きの安さと納得のボリューム。白陵生の元気の源。カレー・定食等が販売されています。



⑫白陵会館

ホール・図書室・和室・喫茶室が設置されています。



⑬運動場

体育の授業で使用されるほか、放課後は部活動で賑わいます。



⑭講堂兼体育館

体育の授業・部活動はこちらで行います。



⑮武道館(柔道場)

本校の特色のひとつとも言える武道館。柔道の授業はこちらで行います。

数々の行事は心の成長につながる

有機的に組まれた、多彩な学校行事は、学校生活に秩序と変化を与え、生徒間の望ましい人間関係を形成するとともに、集団への帰属意識や連帯感を深め、公共の精神を養い、向上の意欲を高め、将来への動機付けにもなり、協力してより充実した学校生活を送ろうとする自主的な態度を育みます。



4
April

- 始業式
- 入学式・入寮式
- 新入生オリエンテーション
- 中学部保護者会



5
May

- 中間考査
- 中1校外オリエンテーション



6
June

- 育友会総会
- 球技大会



7
July

- 期末考査
- 終業式
- 夏季特別授業(前期)
- 高1東京キャリア研修



8
August

- 夏季特別授業(後期)



9
September

- 始業式
- 運動会
- 文化祭



10
October

- 中間考査
- 中3修学旅行(東北・北海道3泊4日)
- 文化公演会(芸術鑑賞・講演会)



11
November

- 保護者会
- 創立記念日(9日)
- 高2修学旅行(沖縄方面4泊5日)



12
December

- 期末考査
- 終業式
- 冬季特別授業



1
January

- 始業式
- 中学入試
- 大学入学共通テスト
- 中学百人一首大会
- 中2校外学習(スキー)



2
February

- 高校入試
- 高校卒業式
- 柔道大会
- 大学入試2次試験



3
March

- 学年末考査
- 中学卒業式
- 終業式
- 春季特別授業



充実した学校生活を送る生徒たちの声

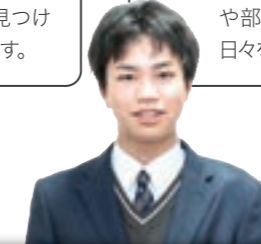
本校の生徒たちはみんなそれぞれに夢を持ち、目標を掲げ、勉強や部活動で充実した毎日を送っています。そんな生徒たちの生の声を聞きました。

勉強だけでなく部活動の充実も白陵の良さです。私は生物部と放送部を兼部し、忙しいながらも楽しい毎日を送っています。生物部では、虫の飼育や文化祭で標本解説などをしました。来場者の方々から解説を頼まれたことがとても嬉しく、探求の励みになりました。放送部では、同級生とラジオドラマ創作などをし、上手くまとめた時は達成感があります。どの部活も生徒主体なので、自分で課題を見つけ探求できとても充実しています。



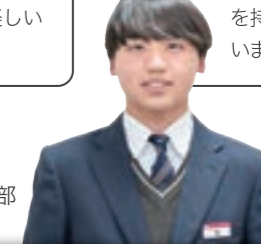
中学2年生
森本 優花
生物部 & 放送部

白陵の先生方は授業が丁寧で分かりやすいですし、個人的に疑問に思う所についても具体的に教えて下さります。部活は剣道部に所属していて、僕も含めて多くの人が初心者ですが、顧問の先生方や先輩方のご指導のおかげで、日々上達しています。また、僕は鉄道にも興味があり、鉄道研究部にも所属しています。このような白陵での深い学習や部活動によって、皆が楽しい日々を送っています。



中学3年生
麻生 三禮
剣道部 & 鉄道研究部

白陵はメリハリに富んだ学校です。授業後すぐに先生方に質問に行ったり、友達に聞いたりする人がたくさんいます。行事にも皆が全力で取り組み、大いに盛り上がります。中高6ヵ年の白陵では、部活内での中学生と高校生の交流も盛んです。僕は中2の頃に高2の先輩に仲良くして頂き、部活以外のことも教わりました。白陵で多くの交流を持ち、充実した日々を送っています。



高校1年生
原 正之介
バスケットボール部

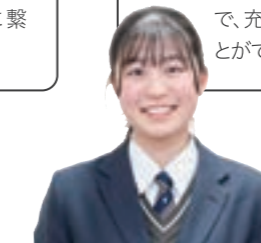


白陵の生活の中では様々な気づきがあります。休み時間に「隣の子のように私も勉強しよう」「あの子みたいに最後まで丁寧に掃除をしよう」というように、入学当初は数学や柔道などできないことばかりでも、友達同士がお互いを高め合う中で自然とできることが増えていきます。その「できるようになる嬉しさ」が白陵での生活の楽しさに繋がっていると思います。



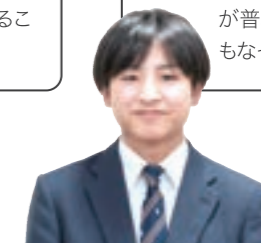
高校1年生
齊藤 葵
文芸部

授業数が多い上、授業内容はとても深い。そのため勉強面はかなり大変ですが、先生方が熱心にサポートして下さることが白陵の魅力です。私の場合、顧問の先生が部活での熱心な指導だけでなく勉強面でもサポートやアドバイスをしてくださり、勉強との兼ね合いを考慮した部活動の予定を組んで下さっているのが、充実した学校生活を送ることができています。



高校2年生
中西 優里菜
将棋部

白陵は行事が盛んです。運動会は団ごとの対抗戦で、学年を越えて一致団結し、優勝を目指します。文化祭では、生徒会や実行委員、各部活動が中心となって、在校生やお客さんに楽しんでもらえるような様々な企画・装飾を行います。生徒が主体となって行事を作り上げるので、とても活気があり、その活気が普段の学校生活の原動力にもなっているのだと思います。



高校3年生
山野 朔弥
化学部

部活動への取り組みは友情と連帯感を育む

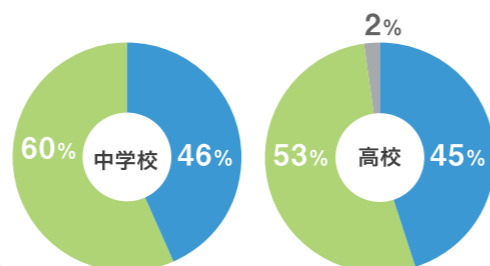
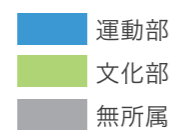
部活動は、興味関心を同じくする生徒が集まり、教員等の指導の下、学校教育の一環として行われます。知識、体力、技能の向上を図るとともに、先輩後輩との交流の中で好ましい人間関係が構築され、中学高校時代の多様な学びと活躍の場として、その価値は計り知れません。

多くの生徒が幅広い分野で力を発揮

自分を磨き、積極的に取り組んだ成果として、兵庫県内や全国レベルの大会で多数の表彰を受けている生徒の活躍の様子を紹介します。



クラブ所属率



※ただし、兼部の生徒あり

2024年3月26日現在

2023年度

12.22 文芸部の活躍に対し、兵庫県からマロニエ賞受賞	【文芸部】	08.22 第19回 全国物理コンテスト「物理チャレンジ2023」銀賞	【有志】
12.16 第38回 全国高等学校文芸コンクール 最優秀賞等、3作品入賞	【文芸部】	07.22 近畿バレーボール優勝大会 兵庫県代表(和歌山県開催)	【バレーボール部】
11.23 第47回 兵庫県高等学校総合文化祭 将棋部門団体戦 4位	【将棋部】	07.16 第36回 兵庫県高等学校 将棋竜王戦大会B級 準優勝	【将棋部】
11.19 第43回 近畿高等学校総合文化祭 将棋部門個人戦B級 5位	【将棋部】	05.28 文部科学大臣杯 第19回 中学校団体将棋対抗戦 兵庫県予選団体戦 準優勝	【将棋部】
11.12 第47回 兵庫県高等学校総合文化祭 書道展優秀賞	【書道部】	05.14 2023年度 全日本女子ジュニア柔道体重別選手権大会 兵庫県大会 女子個人試合78kg超級 第2位	【柔道部】
11.11 第47回 兵庫県高等学校総合文化祭 文芸部門優秀賞等8作品入賞	【文芸部】	05.12 第47回 全国高等学校総合文化祭 小倉百人一首かるた部門大会 兵庫県代表としてベスト16	【競技かるた部】
10.30 第47回 兵庫県高等学校総合文化祭 将棋部門個人戦A級 優勝	【将棋部】	05.06 第50回 兵庫県高校将棋選手権大会 女子団体戦 優勝、男子個人戦A級 準優勝	【将棋部】
08.30 化学グランプリ2023 金賞・銀賞・銅賞	【有志】		
08.20 第36回 兵庫県私立高等学校男女バレーボール 優勝大会ベスト8/近畿私立バレーボール 選手権大会(兵庫県開催)に出場	【バレーボール部】		

兵庫県高文連 文芸部 リーダー研修



全国高校文芸コンクール 最優秀賞等、3作品入賞



兵庫県高校総文書道展 優秀賞



化学グランプリ2023 金賞・銀賞・銅賞



近畿バレーボール優勝大会 兵庫県代表



物理チャレンジ2023 銀賞



全日本女子ジュニア柔道 兵庫大会2位



競技かるた全国大会 ベスト16



将棋県大会優勝、全国大会出場



多くの生徒が現役での志望校合格を実現

日本の将来を担う英才の育成を実践するために、基本である「授業」を大切に、高い志向性と知的探究心、克己心、自立心、豊かな人間性を養って大学へ送り出したいと願っております。その成果は、大学入試制度の幾多の変遷を乗り越え、難関大学・難関学部への高い現役合格率に現れており、卒業生は各分野で活躍しています。

令和6年度 国公立大学合格者(卒業生186名)

東京大学 **16**名内 理Ⅲ **1**名 / 京都大学 **14**名内 医学部 **1**名
 大阪大学 **13**名内 医学部 **1**名 / 神戸大学 **19**名内 医学部 **1**名
 国公立大学合格 **147**名内 医学部 医学科 **32**名(準大学含む)
3人に1人が東大・京大・阪大・神大・国公立大医学部に**現役合格**

大学入学試験合格者数

■国公立大学

※「国公立大学合格者計」は準大学を含む

大学名	R6年	R5年	R4年	R3年	R2年	31年
東京大学	16	16	20	15	15	15
京都大学	14	16	16	24	25	23
大阪大学	13	14	10	13	17	13
神戸大学	19	17	9	17	17	20
東京工業大学	1	1		2	2	2
一橋大学	1	1		1	3	1
東北大学	2	1	1	2	1	3
名古屋大学		1	3	2	1	1
九州大学	6	3		10	3	2
北海道大学	5	4	3	3	3	4
筑波大学	3	2	2		2	1
岡山大学	1	4	5	17	10	8
広島大学	5	2	7	5	6	5
大阪公立大学	5	9	8	9	2	7
上旧市立、下旧府立				5	5	5
その他	56	70	55	59	66	62
合格者計(内医学部)	147(32)	161(39)	139(28)	184(48)	178(39)	172(62)

■私立大学

大学名	R6年	R5年	R4年	R3年	R2年	31年
早稲田大学	27	24	20	22	19	25
慶應義塾大学	22	23	14	26	20	21
上智大学	2	4	3	7		1
中央大学	6	8	5	2	2	9
東京理科大学	4	16	11	8	14	8
明治大学	7	7	4	6	1	11
関西学院大学	40	30	19	29	23	12
関西大学	20	19	19	17	6	4
同志社大学	41	35	12	57	31	44
立命館大学	31	32	26	35	28	15
京都薬科大学	6	8	1	6	6	5
大阪医科薬科大学(医)	3	6	5	2	9	11
神戸薬科大学	4	2	3	4	4	7
兵庫医科大学(医)	7	9	8	19	9	9
その他	64	67	76	59	65	72
合格者計(内医学部)	284(36)	290(34)	226(28)	299(46)	237(41)	254(45)
卒業生数	186	180	189	189	186	188

難関大学への現役合格を目指して

本校では、全員が大学入試に向けての学習に取り組んでいます。特に東京大学、京都大学をはじめとした国公立難関大学への現役合格を目指します。そのために次の二点を重視しています。

①授業第一での教育活動の展開

定期考査、模擬試験を通じて学力の定着度を確保するだけでなく、知的好奇心を高められるように、生徒が主体的に授業に参加できるよう、日々授業を改善し続けています。高校3年生では演習授業を多く取り入れ、学習内容の総復習を行い、添削指導を通じて志望校に合格できる力を身につけられるよう、取り組んでいます。

②キャリア教育の推進

将来の進路などを生徒が主体的に決められるよう、HRや特別活動の時間を利用して社会の各分野で活躍している卒業生に來校してもらい、生徒たちに現在の仕事やそこに至るまでの体験談を伝えてもらっています。特に、7月には高1全員が東京キャリア研修に行きます。生徒の出会いや視野を広げる多くの活動に取り組んでいます。



個性を表現する豊富なバリエーション

(高校生は私服登校可)

白陵中学校・高等学校制服着こなしコーディネート



白陵寮 Dormitory

親元を離れての寮生活で自立した規則正しい生活習慣を身につけます

「白鷺城(姫路城)を望む丘」という意の「白陵」は、創設者が学んだ旧制姫路高等学校の寄宿舎の名前で、本校の校名の由来となっております。現在の白陵寮は、寮監の指導の下、日常生活が快適かつ規則正しく行われ、学業の習得と特性の涵養に努めるよう運営されています。青春のひとつ、家庭を離れての寮生活は真の英才を育てる人間形成の場となることと確信します。



毎日少なくとも140分の学習時間が日課として確保されています。平日夜の学習時間は兼務寮監が学習を監督し、質問に答えてもらうことができます。それ以外の学習時間は自室で自主学習を行います。静かな環境のもと、充実した学生生活を送ってみませんか。日課に基づいた規則正しい生活は、卒業後の生活にも生かされるでしょう。

中1~高2は他学年同士で原則2人1部屋、高3は1人1部屋となります。夏、冬、春休みの特別授業がない長期休暇中は閉寮となります。そのため、閉寮期間中寮生は全員帰省することになります。

寮室	1室23㎡
入寮金	50,000円
寮費	月額 61,500円(1日3食付)
入寮条件	男子生徒のみ

寮生の一日

7:15	起床 点呼・体操・洗面等
7:25	朝食
8:40	登校
12:50	昼食
13:30	授業終了
16:00	入浴
18:40	夕食
19:30	学習
22:10	学習終了 清掃開始
22:30	清掃終了
23:00	点呼・消灯 (延長学習可)
24:00	高2以下全員就寝

※土曜日、日曜日は別の日課表による。